

重層的支援体制整備事業に係るデジタル化事業

相談記録プラットフォームの取組内容について

令和6年12月27日(金) 千葉県

事業概要①

本事業の概要

背景

包括的な支援に向けた本県の先進的な取組み 平成16年度：中核地域生活支援センター設置

課題

人材確保の一層困難化

案件複雑化による事務量増大



※紙ベースで行われている現在の相談支援現場の様子

趣旨

相談員の作業負担軽減、福祉の相談支援業務の質の向上

現場の声を反映させたプロトタイプとするため、TYPES事業の参加各市を構成員としたデジタル化検討会を開催

デジ田 TYPES の取組

- 相談窓口を探す方の負担軽減(AIチャットボットの導入)
- 相談員の相談記録票などの負担軽減(音声マイニングシステムの導入)

連携

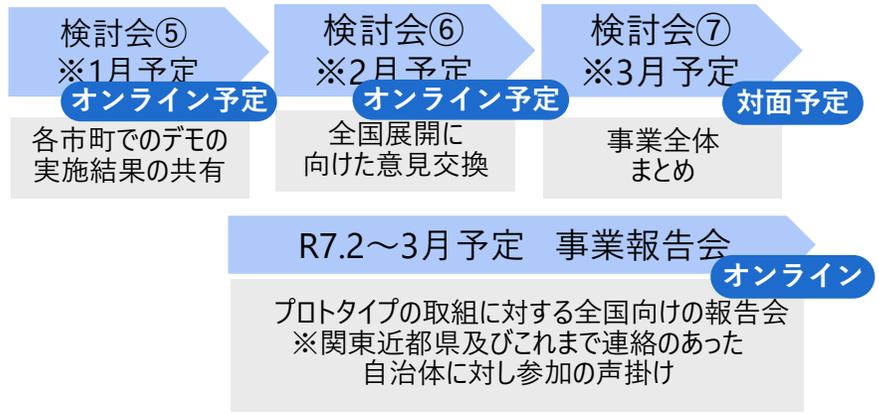
相談から支援までの業務フローにおけるシームレスなデジタル化のプロトタイプ作成(福祉の相談支援現場のデジタル化モデル)

現場の声の反映

将来的に他自治体に展開

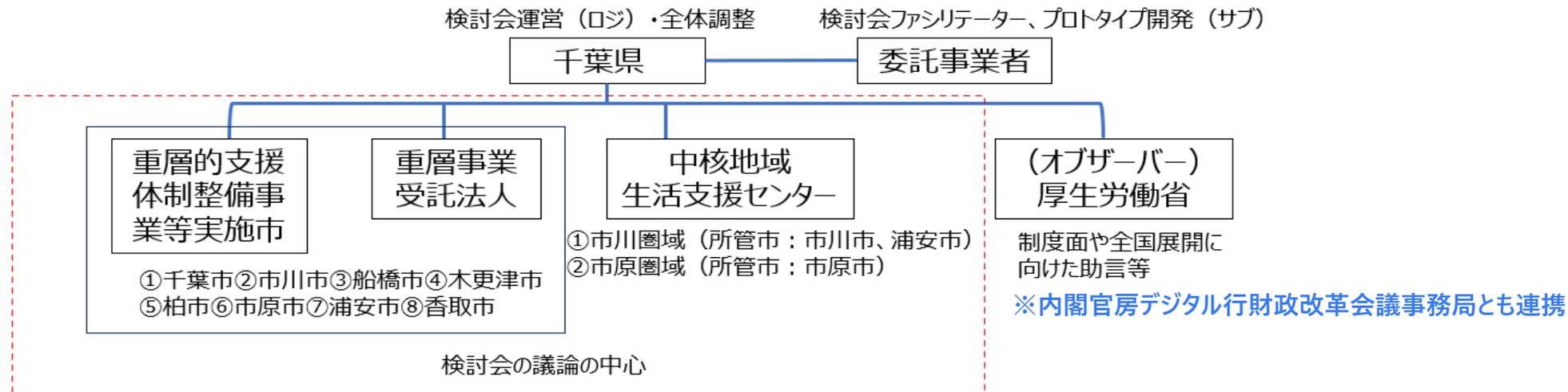
デジタル化検討会概要

これまでの実施内容



事業概要②

体制図



検討会

※オンライン参加

実施内容	実施日	参加市
第1回検討会	7/1	千葉市、市川市、船橋市、木更津市、柏市、市原市、中核地域支援センター 計22名（浦安市※）
第2回検討会	7/31	千葉市、市川市、船橋市、木更津市、柏市、市原市、浦安市、中核地域支援センター 計23名（香取市※）
第3回検討会	9/3	千葉市、市川市、船橋市、木更津市、柏市、市原市、浦安市、香取市、中核地域支援センター 計28名
第4回検討会	10/15	千葉市、市川市、船橋市、木更津市、柏市、市原市、浦安市、香取市、中核地域支援センター 計26名

各市デモ

実施市	実施日	参加者
香取市	11/11	香取市社会福祉課、総務課、市民活動推進課、高齢者福祉課、子育て支援課、香取市社会福祉協議会、中核地域生活支援センター香取CCC、佐原地域包括支援センター、小見川地域包括支援センター、香取障害者支援センター 計21名
千葉市	11/13	千葉市保健福祉局長、次長、保健福祉局健康福祉部長、地域福祉課、地域包括ケア推進課、障害福祉サービス課、幼保支援課、スマートシティ推進課、障害者基幹相談支援センター、生活自立・仕事相談センター、福祉まるごとサポートセンター 計26名
柏市	11/15	柏市福祉政策課、地域包括支援課、障害福祉課、生活支援課、柏市地域生活支援センターあいネット、柏市社会福祉協議会 計17名
浦安市	11/18	浦安市社会福祉課、こども発達センター、情報政策課、中核地域生活支援センターくらっち 計5名
船橋市	11/20	船橋市福祉政策課、地域福祉課、保健と福祉の総合相談窓口さーくる 計12名
市原市	11/27	市原市共生社会推進課、福祉総合相談センター、地区福祉総合相談センター、中核地域生活支援センターいちばら福祉ネット 計19名
市川市	11/28	市川市地域共生課、市川市よりそい支援事業 がじゅまる + 計5名
木更津市	12/4	木更津市福祉相談課、子育て支援課、健康推進課、高齢者福祉課、木更津市社会福祉協議会、地域包括支援センター、さとの保育園、うみまち保育園 計23名

現場ヒアリング

実施内容	実施日	協力市
課題ヒアリング	7/3~7/9	千葉市、船橋市、市川市、市原市、浦安市
プロトタイプ事前ヒアリング（追加実施）	8/21,22,28	市川市、市原市
重層的支援会議・支援会議見学（追加実施）	8/13,18	市川市、浦安市

【参考】デジタル化検討会の様子



相談記録PF（プロトタイプ）主な機能

- 本プロトタイプの基礎的なコンセプトは、TYPESの募集要項に基づく「多様な関係者間の情報共有」や「相談記録等の作成」を行うことができるクラウド上のシステム【基本機能】
- これまでのデジタル検討会での協議で、業務フロー全体としての効果的なデジタル化を進めるためには「会議運営」「統計処理」「相談対応」を効率・円滑化できる機能の追加が必要との意見が得られた。【+α機能】

現場のニーズに基づいたプロトタイプ機能 ※ユーザーは重層事業における多機関協働事業者及びその関係機関を想定

■記録作成・共有機能【基本機能】

- ①世帯情報などを記載した共通フォーマットによる記録作成
- ② ①の情報に基づく関係機関への情報共有
- ③エコマップ、ジェノグラムの生成機能等

■+α機能(検討会で出されたニーズ)

- ①制度・社会資源・類似事例等検索機能【相談対応の円滑化】
- ②日程調整機能【会議運営等の効率化】
- ③支援進捗管理・アラート機能【相談対応の円滑化】
- ④統計機能【統計処理の効率化】

基本機能+α機能の搭載により、①業務フロー全体の効率・円滑化、②支援機関内もしくは関係機関との調整・共有が必要なあらゆる場面で、必要に応じて、適宜情報共有を行うことのできるシステムを実現

※支援会議以外の部分は現行制度上、本人同意を取った上で共有を行う

現在の状況や現場職員の期待（業務フロー別）

業務内容	既存のシステム・業務の状況	相談記録PFの機能	特長	相談記録PFに対する現場職員の期待	
相談受付 アセスメント	<ul style="list-style-type: none"> ジェノグラム・エコマップは全体の体裁を整えながら手作業で作成し、紙で別途管理する必要 作成には1件当たり10分～15分以上かかる 	基本機能 記録作成・共有機能	世帯情報管理	ジェノグラム・エコマップ自動作成	<ul style="list-style-type: none"> ケースの進捗ごとに手作業でジェノグラム等作成していた時間の効率化 時系列ごとのエコマップを自動で作成してくれるため、過去関わった機関をさかのぼれるのが良い
	<ul style="list-style-type: none"> 現在の個人を中心とした相談票では、世帯全体の状況が掴みづらい 		記録入力	世帯単位での記録管理	<ul style="list-style-type: none"> 個々のケースにおいては、世帯全体を把握した上で支援員の対応が必要。その点で本PFは、世帯の状態が掴みやすく着眼点の偏りや、対応漏れ防止効果がありそうに感じる 個人と世帯の両方の方針を明確化することができる
	<ul style="list-style-type: none"> 会議の際に、個人情報を抜き出した資料を新たに作成する必要 		マスキング	自動マスキング	<ul style="list-style-type: none"> これまで手書き等で黒塗りしていたところ、自動化されることで、資料を共有する際の作業効率化ができそう
	<ul style="list-style-type: none"> 記録を安全に必要な人にだけ共有できるシステムがないので、情報共有は基本電話で行っており手間。 メーリングリストをGoogleやLINEで登録するのは行政側では怖い 		アクセスコントロール	詳細なコントロール設定	<ul style="list-style-type: none"> 同意の有無によらず、見せる人は最低限にしたい、 関係機関との共有が「安全」且つ「手軽に」できるのは魅力
	<ul style="list-style-type: none"> 多くの人が関わっていて、それぞれの機関に電話で同じ説明を繰り返す必要。1件当たり10分～15分以上はかかる。リアルタイムでの情報共有は難しい 		チャット	—	<ul style="list-style-type: none"> 委託先との連絡を電話で行っており、電話が繋がらないことが多いため、チャットはありがたい
プラン作成	<ul style="list-style-type: none"> 若手職員や知識なく部署に配属された人が支援を行う際に情報が不足 組織全体が忙しく、ベテラン職員が若手の傍で常時OJTできる状況にない 	+α機能 制度・社会資源・類似事例等検索	福祉分野に沿った検索機能が整備されている	<ul style="list-style-type: none"> 忙しい先輩職員に聞く前に、準備になる情報（先輩職員等の対応事例や、HPに載っていない関係機関の動向等）を手元でサクッと調べて、速やかに支援に当たりたい 	
会議	<ul style="list-style-type: none"> オンラインの日程調整ツールは、自治体のセキュリティの関係で使えない場合もあり日程調整の基本は電話やメール 	+α機能 日程調整	システム内で日程調整までワンストップで実施可能	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関が多く、電話やメールで会議の日程調整やちょっとした連絡事項を送るのは手間であり、連絡や日程調整の手軽さがいい 	
支援実施	<ul style="list-style-type: none"> 支援関係機関の支援の進捗状況が見えない ある支援機関では、支援員4名で4,500件の相談ケースを見ていることもあり、マンパワー不足で支援漏れの懸念 	+α機能 支援進捗管理・アラート機能	複数機関の支援進捗の可視化 プラン期限切れなど重層事業の内容に合わせたアラート	<ul style="list-style-type: none"> 他機関の支援実施状況の把握に課題を感じていたが、導入されたら連携がこれまでよりも上手いきそう 少ない人数で業務に従事していくことを考えると、支援漏れを事前に防ぐことができるので助かる 自ら積極的に発信しない相談者は、つい対応優先度が下がったりするので、適切なモニタリングの時期にフラグが立つのがいい 	
終結	<ul style="list-style-type: none"> 統計ツールでは把握しきれない照会が短い期間で必要であることも多く、現状は手作業で数えており、負担が大きい 	+α機能 統計	現在収集している統計情報に即して集計・閲覧可能	<ul style="list-style-type: none"> 既存の統計ツールでは設定のない項目を集計できるため、自治体ごとの統計ニーズに対応できる 	

共通画面（※機能一覧）

ホーム画面

相談記録PF

多機関協働職員さんのホーム

ホーム画面の設定

スケジュール

詳しく見る

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7

時間 件名

- 09:30 - 10:30 高柳さん世帯事業 支援会議
●▼市の中核支援センター
伊藤 二郎
- 11:35 - 13:05 鈴木さん世帯事業 支援会議
●▼市の中核支援センター
伊藤 二郎
- 14:30 - 15:00 ●▼市包括支援センター訪問
●▼市の中核支援センター
伊藤 二郎
- 14:30 - 15:00 ●▼市包括支援センター訪問
●▼市の中核支援センター
伊藤 二郎

アラート情報一覧

詳しく見る

新着順 並び替え

- 2024/09/02 鈴木太郎さんの状況について1か月更新がありません。再度アプローチが必要かもしれません。
- 2024/09/01 山本良子さんの相談受付から6か月経ちましたが、まだプランが立っていません。
- 2024/09/01 渡辺良夫さんが相談者に食糧支援を5回ほど実施しています。相談者との関係構築がうまくいっていないか…
- 2024/08/31 地域包括ケアセンターの高橋裕子さんからヘルプが届いています。

検索

- 相談事業の類似事例を探す
家族構成やキーワードから類似事例を検索し支援に活用できます
- 資源・社会制度を探す
最新の社会資源や制度と活用事例を検索できます
- 統計を集計する
キーワードやタグのついた事業の統計を検索・表示します

ケース管理

詳しく見る

- 鈴木太郎さん世帯 **新規**
次回相談日 2024/09/10
直近のアクションアイテムと担当者
- 高柳一郎さん世帯
次回相談日 2024/09/10
直近のアクションアイテムと担当者
- 斎藤茂さん世帯
次回相談日 2024/09/10
直近のアクションアイテムと担当者

グループ管理

詳しく見る

	今日のタスク	今日のタスク
野本元	11:00~	高柳家訪問
瀬野由佳	11:00~	高柳家訪問
石橋直人	11:00~	高柳家訪問
江森清久	11:00~	高柳家訪問

記録作成・共有機能 基本機能

相談受付
アセスメント

プラン作成

会議

支援実施

終結

世帯情報画面

相談記録PF > 高柳政子さん世帯の事案情報

世帯情報 | 支援経過 | スクリーニング | 支援方針 | 評価 | 各相談機関の回りごと

世帯情報

氏名	続柄	性別	職業	年齢	同居	初回相談受付日	生年月日
高柳政子	本人	女	無職	70	-	2024/10/24	-
高柳彩美	娘2	女	パート	42	同居	2024/10/24	-
高柳あおい	孫2-1	女	無職	21	同居	-	-
高柳晃介	孫2-2	男	中学生	14	同居	-	-
高柳誠二	夫	男	トラック運転手	74	同居	-	-
高柳聖美	娘1	女	-	47	別居	-	-

エコマップ

ジェノグラム

情報共有画面

共有設定

高柳政子さん世帯の事案情報を共有します

世帯員情報も含む

共有したい相手の名前または所属を記入

共有済みメンバー (4)

- 安藤晃 (A地区地域包括支援センター)
- 塚原優芽 (A市福祉課)
- 岩平幹夫 (生活困窮者自立相談支援セン.)
- 小松原佳枝 (基幹相談支援センター)

共有する

チャット画面

相談記録PF > チャット

チャット履歴一覧

高柳さん支援会議

日程調整

11/6(水)11:00-12:00 1 1 2

11/7(木)13:00-15:00 0 2 2

11/8(金)15:00-16:00 3 1 0

相談記録PFの機能	特長	相談記録PFに対する現場職員の期待
世帯情報管理	ジェノグラム・エコマップ 自動作成	<ul style="list-style-type: none"> ケースの進捗ごとに手作業でジェノグラム等作成していた時間の効率化 時系列ごとのエコマップを自動で作成してくれるため、過去関わった機関をさかのぼれるのが良い
記録入力	世帯単位の記録作成	<ul style="list-style-type: none"> 個々のケースにおいては、世帯全体を把握した上で支援員の対応が必要。その点で本PFは、世帯の状態が掴みやすく着眼点の偏りや、対応漏れ防止効果がありそうに感じる 個人と世帯の両方の方針を明確化することができる
マスキング	自動マスキング	<ul style="list-style-type: none"> これまで手書き等で黒塗りしていたところ、自動化されることで、資料を共有する際の作業効率化ができそう
アクセスコントロール	詳細なコントロール設定	<ul style="list-style-type: none"> 同意の有無によらず、見せる人は最低限にしたい、 関係機関との共有が「安全」且つ「手軽に」できるのは魅力
チャット	—	<ul style="list-style-type: none"> 委託先との連絡を電話で行っており、電話が繋がらないことが多いため、チャットはありがたい

社会資源検索画面

※次年度以降検討詳細化予定

相談記録PFの機能	特長	相談記録PFに対する現場職員の期待
制度・社会資源・類似事例等検索	福祉分野に沿った検索機能が整備されている	<ul style="list-style-type: none"> 忙しい先輩職員に聞く前に、準備になる情報（先輩職員等の対応事例や、HPに載っていない関係機関の動向等）を手元でサクッと調べて、速やかに支援に当たりたい

グループチャット・日程調整 **基本機能** + α 機能



関係機関の連絡事項 記載画面

チャット、日程調整画面

相談記録PF < -> チャット

チャット履歴一覧

- 高柳家事案チャット 14:33
- 安藤晃 14:33
- 塚原優芽 14:33

高柳さん支援会議

日程調整	回答0人
11/6(水)11:00-12:00	0 1 2
11/7(木)13:00-15:00	0 2 2
11/8(金)15:00-16:00	3 1 0

【日程調整を作成しました】

「こちら (URL) にアクセスいただき、皆さんが担当されている相談者の方のこれまでの相談歴と、「各相談支援機関の困りごと」のタブへの記載をお願いします。
<https://000.000.jp>

小松原様 15:14

お世話になっております。小松原です。日程回答しました。
あおいさんは半年前に障がい手帳を受け取られているようです。
ハローワークの宇野さんからの紹介でうちの窓口に来ており、
今もあおいさんに関わっていただいています。

小松原さん、ご連絡ありがとうございます。
宇野さんには、こちらからご連絡してみようと思います。

みなさん、日程のご回答ありがとうございます。
11/8(金) 15:00-16:00に、A市役所5F会議室Aで実施します。会議までに、
皆さんが担当されている方の相談歴と、支援する中での困りごとの記入をお願いします。

メッセージを入力

別日を追加する 出欠を入力する

高柳政子さん世帯の事案情報

相談記録PF < -> 高柳政子さん世帯の事案情報

世帯情報 支援経過 スクリーニング 支援方針 評価 各相談機関の困りごと

マスキング表示 印刷する 情報を共有する

機関名	スクールカウンセラー	自立支援センター	ハローワーク
起票日	2024年10月14日	2024年10月14日	2024年10月14日
困りごと	まずは世帯の状況を把握したい。祖父母と亮介さんの関係性も知りたい	現在の家計の状況がどうなっているのかをまず知りたいが、誠二さんとはしばらく関わりがなく、訪問しづらい ・あおいさんが働けるのか	あおいさんの様子を気にかけて欲しいと基幹さんから頼まれているが、余裕がなくあまり気にかけられていない
対応方針			

× キャンセル 一時保存する pdfで保存する 編集する

相談記録PFの機能	特長	相談記録PFに対する現場職員の期待
日程調整	システム内で日程調整までワンストップで実施可能	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関が多く、電話やメールで会議の日程調整やちょっとした連絡事項を送るのは手間であり、連絡や日程調整の手軽さがいい

支援進捗管理・アラート機能 + α機能



ケース管理画面

相談記録PF <-> 高柳政子さん世帯の事案情報

世帯情報 支援経過 スクリーニング 支援方針 評価 各相談機関の困りごと ケース管理

進捗管理 相談受付

タスク一覧

担当者	タスク名	ステータス	担当機関	担当者	2024年11月
高柳郁美さん	定期訪問	経過	地域包括支援センター 安藤晃	フォロー	10日 定期訪問
	プランの検討・調査	遅延	地域包括支援センター 安藤晃	フォロー	10日 11日 12日 13日 14日 15日 16日 17日 18日 19日 20日 21日 22日 23日 24日 25日 26日 27日 28日 29日 30日 31日
	ケアプランの作成	経過	地域包括支援センター 安藤晃	フォロー	10日 11日 12日 13日 14日 15日 16日 17日 18日 19日 20日 21日 22日 23日 24日 25日 26日 27日 28日 29日 30日 31日
	サービスの空き状況確認	経過	地域包括支援センター 安藤晃	フォロー	10日 11日 12日 13日 14日 15日 16日 17日 18日 19日 20日 21日 22日 23日 24日 25日 26日 27日 28日 29日 30日 31日
高柳郁美さん	プランの検討・調査	完了	地域包括支援センター 安藤晃	フォロー	10日 11日 12日 13日 14日 15日 16日 17日 18日 19日 20日 21日 22日 23日 24日 25日 26日 27日 28日 29日 30日 31日
	プランの検討・調査	完了	地域包括支援センター 安藤晃	フォロー	10日 11日 12日 13日 14日 15日 16日 17日 18日 19日 20日 21日 22日 23日 24日 25日 26日 27日 28日 29日 30日 31日
高柳あおいさん	プランの検討・調査	遅延	地域包括支援センター 安藤晃	フォロー	10日 11日 12日 13日 14日 15日 16日 17日 18日 19日 20日 21日 22日 23日 24日 25日 26日 27日 28日 29日 30日 31日
	プランの検討・調査	経過	地域包括支援センター 安藤晃	フォロー	10日 11日 12日 13日 14日 15日 16日 17日 18日 19日 20日 21日 22日 23日 24日 25日 26日 27日 28日 29日 30日 31日

アラート情報画面

アラート情報一覧

詳しく見る

新着順 並び替え

- 2024/09/02 鈴木太郎さんの状況について1か月更新がありません。再度アプローチが必要かもしれません。
- 2024/09/01 山本良子さんの相談受付から6か月経ちましたが、まだプランが立っていません。
- 2024/09/01 渡辺良夫さんが相談者に食糧支援を5回ほど実施しています。相談者との関係構築がうまくいっていないか…
- 2024/09/01 渡辺良夫さんが相談者に食糧支援を5回ほど実施しています。相談者との関係構築がうまくいっていないか…
- 2024/09/01 渡辺良夫さんが相談者に食糧支援を5回ほど実施しています。相談者との関係構築がうまくいっていないか…

相談記録PFの機能	特長	相談記録PFに対する現場職員の期待
支援進捗管理・アラート機能	複数機関の支援進捗の可視化 プラン期限切れなど重層事業の内容に合わせたアラート	<ul style="list-style-type: none"> 他機関の支援実施状況の把握に課題を感じていたが、導入されたら連携がこれまでよりも上手いきそう 少ない人数で業務に従事していくことを考えると、支援漏れを事前に防ぐことができるので助かる 自ら積極的に発信しない相談者は、つい対応優先度が下がったりするので、適切なモニタリングの時期にフラグが立つのがいい



相談記録PFの機能	特長	相談記録PFに対する現場職員の期待
統計	現在収集している統計情報に即して集計・閲覧可能	<ul style="list-style-type: none"> 既存の統計ツールでは設定のない項目を集計できるため、自治体ごとの統計ニーズに対応できる

相談記録PF（プロトタイプ）の導入効果

■各種機能の具体的効果

【記録作成・共有機能】

- ・ケースごとにジェノグラム等を作成していた時間が短縮され、相談記録作成作業の効率化が可能に。
- ・世帯と個人それぞれの状態が掴みやすくなることで、相談機関同士の円滑な連携を実施できる。

基本機能

【制度・社会資源・類似事例等検索】

- ・ベテラン職員→若手職員へのOJTをシステムにより補完できることで、組織全体の対応能力の底上げ。

+ α機能

【日程調整】

- ・各機関同士のリアルタイムでの情報共有が可能となり、日程調整等の定例的事務作業の効率化。

+ α機能

【支援進捗管理・アラート機能】

- ・各支援機関の人材不足常態化による支援漏れの防止、職員リソースの適正な管理。

+ α機能

【統計】

- ・各自治体ごとの統計ニーズに柔軟に対応可能。

+ α機能

その
結果

- ・相談から支援までの業務フロー全体を通じて、福祉相談現場のニーズに沿った各種機能を備えており、各自治体が個別にシステムを構築、導入することなく、業務を完結できる。
- ・標準仕様化により、自治体でのシステム変更時のメンテナンスが不要となり、データ移行や他自治体・他機関との連携の容易化、システム変更時の低コスト化などが期待される。

既存ソリューションとの比較イメージ

○：適している
△：課題はあるが実現は可能
×：機能なし

既存ソリューションの利用を想定した際に、下表の比較表の内容から以下の課題が考えられます。

- グループウェア：チャットやオンライン会議等のコミュニケーション機能を搭載していることが特徴。ジェノグラムの自動生成やマスキング・統計等の福祉相談の業務に特化した機能がない。
- ローコードツール：データ項目やUIを作成できることが特徴だが、自治体ごとの個別システムの構築と変わらずシステムの共通化によりメリットが得られにくい。
- 相談記録PF：相談から支援までの業務フロー全体を通じて、福祉相談現場のニーズに沿った各種機能を備えており、各自治体が個別にシステムを構築、導入することなく、業務を完結できる。標準仕様化により、自治体でのシステム変更時のメンテナンスが不要となり、データ移行や他自治体・他機関との連携の容易化、システム変更時の低コスト化などが期待される。

	記録作成・共有機能 基本機能					+α機能	+α機能	+α機能	+α機能	導入の容易さ	コスト
	世帯情報管理	記録入力	マスキング	アクセスコントロール	チャット	制度・社会資源・類似事例等検索	日程調整	支援進捗管理・アラート機能	統計		
グループウェア	△ 記録自動化等の省力化機能なし	△ 相談記録用のフォーマットはないが、Excel等で作成は可能	× 機能なし	△ Teamsの場合ロール設定は2段階のみ	○ グループチャットやオンライン会議が可能	× 機能なし	△ 投票機能やFormsなどを毎回作成する手間がある。	△ Excelでアラート表示が可能だが、関数等、設定が必要。プッシュ通知機能はなし。	× 機能なし	△ 相談記録や進捗管理機能等の重層事業用のフォーマット作成が必要。	○
ローコードツール	△ 記録自動化等の省力化機能はなし	△ 相談記録用のフォーマットはないが、開発は可能	× 機能なし	○ 詳細なロール設定	△ オンライン会議機能はAPI連携の必要あり。	△ 検索機能は有るがデータの作成が必要	○ 日程調整用のアプリあり	△ 次にすべき対応へのアラートなど、一般的な進捗管理支援機能を実装可能	△ データの可視化機能有り	△ 重層事業用にカスタマイズが必要	△ 自治体毎に重層事業用のカスタマイズを行い、その費用を負担
相談記録PF	○ ジェノグラム・エコマップ自動作成	○ 世帯単位の記録作成・共有	○ 個人情報等のマスキング	○ 詳細なロール設定	△ オンライン会議機能なし	△ 相談業務に特化したデータベースの作成を行い、それを情報源とした検索 ※次年度以降開発予定	○ 会議メンバーが参加しているチャット内で手軽に日程調整が可能。	○ プランの期限切れのタイミングでのアラートなど、重層事業に合わせた機能で、多機関との円滑な連携	△ 現在収集している統計情報に即して集計・閲覧可能 ※次年度以降開発予定	○ ユーザーにて複雑な設定は不要。	○ 全国で使用されることで、自治体単体で導入にかかる費用負担が少ない、標準仕様化により低コスト化の期待

令和6年度の事業成果（予定）

- ・検討会(WS)では、県内8市の重層的支援体制整備事業の所管課及びデジタル部門所管課、重層事業受託法人を参画させ、相談員の作業負担の軽減及び福祉相談の質の向上に向けた幅広いニーズを把握
- ・現場のニーズに応じた機能を備えた、重層的支援整備体制事業における相談記録プラットフォームのプロトタイプの開発
- ・全国への横展開に向けた、当該プロトタイプの様書書の作成
- ・本県の取組を全国で共有するための事業報告会の開催
- ・デジタル化検討会での検討結果や、当該プロトタイプの概要、今後の検討課題等を記載した報告書の作成